

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立四郷小学校

校長 伊藤 明美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ・学校は、保護者や地域の皆さんに一定の権限と責任を持って学校運営に参加していただきます。その中で、様々な意見を学校運営に反映させながら、地域に開かれ、信頼され、支えられるといった「地域とともにある」学校づくりをめざします。
- ・四郷地区の子どもたちが、郷土を誇りとし健やかに成長していくために、学校・家庭・地域が向き合い、互いに協働しながらそれぞれの力を発揮することができる協議会の運営をめざします。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について**(1) 教育活動の実践事例**

四郷小学校では、平成22年から「くろがねもち協議会」という名称で、四日市版コミュニティスクール学校運営協議会の活動を行っています。

「歴史や文化を知る」「人々とふれあい、生きざまを見つめる」「災害や事故から自分の命を守る」といった「人」「伝統」「自然」の3つをキーワードに、地域人材などを活用した活動を充実させています。具体的には、以下のとおりです。

**<実践事例1>学習支援ボランティアの取組**

3年生の総合的な学習の時間に「四郷探検 四郷のよさを知ろう」に取り組んでいます。学習支援ボランティアをはじめ、四郷郷土資料館保存会及び各地区の自治会長さんなどの地域の方々にご協力いただき、地域の案内をしていただきました。

四郷地区は歴史ある地域で、多くの寺社仏閣があります。また、四日市市の近代産業発祥の地とも言われるほど、産業が盛んな地域でもあります。地域の方々に教えていただいた地域の歴史等は、地域で長年受け継がれてきた営みそのものであり、四郷地区ならではの貴重かつ実感をともなった学びとなりました。



＜実践事例 2＞図書ボランティアの取組

図書ボランティアの皆さんには、日頃から本の整理・修理や、読み聞かせをしていただいています。

学期に1回の「図書館まつり」期間中は、図書ボランティアの皆さんに、各学級にて読み聞かせを行っていただきました。子どもたちは、いつも図書ボランティアの皆さんの読み聞かせを楽しみにしています。

また、子どもたちの本への興味を引き出すために、図書室内や入口には季節などに合わせた読書啓発の掲示物を作成し、掲示していただいています。



＜実践事例 3＞交通安全ボランティアの取組

1年生の生活科「安全に歩こう！わたしたちの通学路」に取り組み、通学路での交通安全について学習しました。登校時の見守りでお世話になっている交通安全ボランティア4名の方に学習に参加していただき、交通安全ボランティアの役割や、通学路の歩き方や交通安全について学習しました。

また日々見守り活動が続けることの大変さや、登下校時の心配なことや安全について大切にしてほしいことなども伺いました。子どもたちからも、お礼の言葉と歌を贈り、日々の活動への感謝の気持ちを伝えました。



＜実践事例 4＞クラブボランティアの取組

クラブ活動では、地域のクラブボランティアの方に、伝統芸能、英語活動、グラウンドゴルフをご指導いただいています。年間6回という限られた回数ですが、子どもたちが楽しみにしている時間です。

伝統芸能クラブでは、四郷地区に伝わる「大念仏」の演奏を教えてください。保存会の方々の根気よいご指導で、経験のない子どもたちも、少しずつ演奏ができるようになっていきます。

英語クラブでは、地域講師の方が親しみやすい雰囲気です、楽しい外国語活動を行ってくださっています。

グラウンドゴルフでも、多くの子どもたちが初めての経験の中、丁寧に指導していただいています。また、グラウンドゴルフの指導だけでなく、子どもたちの自主性や協調性までも意識して育てていただいています。

＜実践事例 5＞環境整備ボランティアの取組

コミュニティスクール委員や保護者の皆さんには、学校の環境整備におい

でも大変お世話になっています。具体的には、除草作業、樹木の剪定、竹林の伐採などを行っていただいています。除草作業については、子どもたちの参加もみられ、よりよい学校環境の実現に自ら取り組む姿も見られます。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- ・学習支援ボランティアに教えていただく地域の歴史等については、地域で長年受け継がれてきた営みそのものであり、四郷地区ならではの貴重かつ実感をともなった学びとなっています。

- ・図書ボランティアの方々には、読書習慣を身に付ける学校の取組と連携して、スタンプラリーをしたり、読み聞かせをしたりして、積極的に活動していただいています。子どもたちのアンケートでも、「進んで読書をしていますか」の肯定的割合が75%と高くなってきています。

- ・子どもたちの登下校について、大きな事故もなく登下校ができているのは、交通安全ボランティアの皆さんのおかげだと考えています。さらに1年生の交通安全にかかわる学習の講師を務めていただくなど、安全教育にも大きく貢献していただいています。

- ・クラブボランティアについても、回数を重ねるごとに上達していく姿や、自分たちで準備や活動を進める姿を褒めていただいています。今後も地域の方々にご指導いただける機会を大切にしていきたいと考えています。

3 今後に向けて

学校において、地域人材や地域教材を教育に活かすことは、地域の人とのつながりを育むことや伝統文化の継承に大きな意義があります。子どもたちは地域の方から学ぶとともに、地域とのつながりを深め、地域を大切にす、また自分たちが住む歴史のある四郷地区を誇らしく思う気持ちを育んでいます。今後も、このような取組をたやさず、ボランティアの皆さんの協力や委員の方からの意見や要望を活かし、さらに充実した学校生活を送れるように取組を進めていきたいと思ひます。

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立四郷小学校

委員長 杉本 芳規

校長 伊藤 明美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会	フリー参観日校内見学 ・委嘱状交付式 ・組織確立 ・運営協議会規約の確認 ・学校教育ビジョンの承認 ・年間計画の検討 ・施設設備の安全点検（学校めぐり）
6	学校環境整備事業	・東法面の除草、学校敷地内の除草
7	第2回運営協議会	拡大運営協議会 ・PTA活動と協議会活動の紹介 ・PTA活動と協議会活動の連携について
8	学校環境整備事業 第3回運営協議会 （書面開催）	・校内の除草、築山剪定、運動場整備 ・学校各指導部、学年の取り組み中間報告 ・運営協議会からの助言
9	地区懇談会	・地域の課題の確認等
10	学校行事の参観	・運動会の参観
11		
12	第4回運営協議会	・学校保健委員会の参観 ・保護者及び教職員との意見交換
1		
2	第5回運営協議会 学校行事の参観	1年間のまとめ ・学校経営評価及び自己評価の分析 ・各指導部等の成果と課題 ・各ボランティアの成果と課題 ・学校関係者評価の実施 ・次年度について ・6年生を送る会の参観
3	学校環境整備事業 学校行事の参観	・竹林整備 ・来賓として、卒業式に参加